

いつまで 応募期間 7月3日(月)から8月28日(月)まで

なにを 応募方法 応募用紙に書き、作った「1食分のごはんの写真」を貼ってください。

どこに 応募先 児童生徒のみなさんは、8月28日(月)までに、担任の先生へ提出してください。

1 応募方法

応募用紙に必要事項を記入し、料理の完成写真を貼り付け、8月28日(月)まで

各学校の担任へ提出してください。

2 応募先

各学校

締め切り:8/28(月)

3 結果表彰等

結果は各学校を通して通知するとともに、県教育委員会のホームページで発表します。

入賞者には、賞状等を授与します。

4 応募条件

(1) 小学校下学年(1~3年)の部(朝ごはん)

- ① 主食はごはんとし、ごはんに合うおかず(主菜・副菜)と汁物がそろった朝ごはん1食分の献立であること(おかずは単品でもよい)
- ② 栄養バランスがよくアイディアに富み、下学年の児童が一人でも手軽に作れるメニューであること
- ③ 生の肉や魚は使用しないこと
- ④ 材料費は、1人分300円以内をめやすとすること
- ⑤ 親子で一緒に考えてもよいが、児童の考えを大切にすること

(2) 小学校上学年(4~6年)の部(朝ごはん)

- ① 主食はごはんとし、主菜、副菜、汁物がそろった朝ごはん1食分の献立であること
- ② 栄養バランスがよくアイディアに富み、調理方法を工夫して、手軽に作れるものとすること(調理時間40分以内。ただし、下処理時間は含まない)
- ③ 材料費は、1人分300円以内をめやすとすること
- ④ 生の肉や魚、冷凍食品は使用しないこと
- ⑤ 季節の食材や地場産物、地域の伝統料理等も参考にすること
- ⑥ 個人参加とすること(チームでの参加は不可)

(3) 中学校の部(お弁当)

- ① 主食はごはんとし、主菜と副菜(汁物も可)を組み合わせたお弁当の献立であること
- ② 栄養のバランスがよく、アイディアに富み、手軽に作れるものとすること(調理時間40分以内。ただし、下処理時間は含まない)
- ③ 材料費は、1人分300円以内をめやすとすること
- ④ 冷凍食品は使用しないこと
- ⑤ 季節の食材や地場産物、地域の伝統料理等も参考にすること
- ⑥ 個人参加とすること(チームでの参加は不可)

5 選考方法

(1) 小学校下学年(1~3年)の部

- ① 一次審査 書類選考により各教育事務所域内の入賞者を選定する。
- ② 二次審査 県内全域の入賞者の中から書類選考により、優秀賞・アイディア賞を選定する。

(2) 小学校上学年(4~6年)の部

- ① 一次審査 書類選考により、各教育事務所域内の入賞者を選定する。
 - ② 二次審査 各教育事務所域内で選定された入賞者をさらに、選定書類選考により県内全域の上位入賞者を選定する。
 - ③ 最終審査 上位入賞者を対象に、調理や試食等の審査を行い、最優秀賞・優秀賞・優良賞・佳作を選定する。
- ※平成29年10月15日(日)公益財団法人福島県学校給食会(福島市松川町)で実施(午前:小学校上学年の部、午後:中学校の部)。

(3) 中学校の部 (2) 小学校上学年(4~6年)の部に準じる。

6 その他

・作品は未発表及び発表予定のないものに限ります。

・入賞作品は、「子どもが考える地場産物を活用した健康レシピ」のチラシや県教育委員会ホームページ等に掲載し公表します。

・募集に伴う個人情報は、今回の目的以外には一切使用しません。

主催

福島県教育委員会 <http://www.edu-fukushima.gr.fks.ed.jp/>

共催・後援

共催 公益財団法人福島県学校給食会 協賛 米消費拡大推進連絡会議

平成28年度 保護者の感想より

風評被害がまだ残る中で、福島に住む自分達が進んで福島の食材を使っておいしく料理しようと話し合いました。また、家が農家なので、家でとれる野菜を全て食材にできたらとメニューを考えました。休日の朝は、時々、「ぼくが朝ごはんを作つてあげる」と言って楽しそうに作ってくれます。今日のための練習も楽しそうでした。料理への興味は今だけかもしれません、大人になつて困らないためにはよい経験だと思っています。

ごはん作りを通して、家族みんなが関わり楽しく作ることができました。本人も「作つてもらう喜び」を感じることができたようで、今後が楽しみです。まだまだ小さいと思っていた末娘の頑張る姿に成長を感じました。貴重な経験をさせていただきありがとうございました。



問合せ先

健康教育課

電話:024-521-8409

